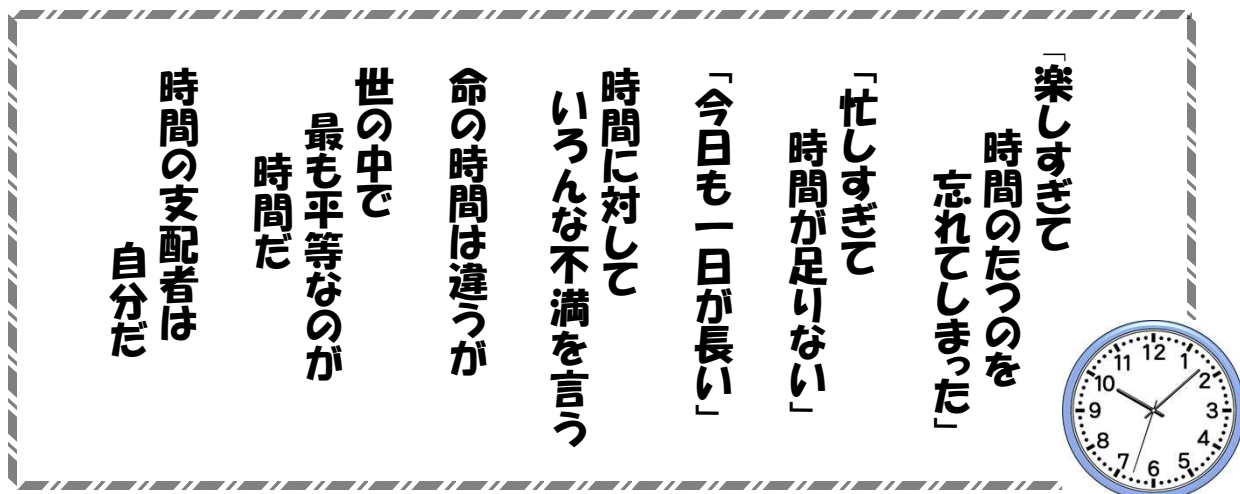


## 時間の使い方



受験真ただ中の3年生は、限られた時間の中、どんな時間の使い方をしているのでしょうか？必死に頑張っている生徒にエールを送りたいと思います。

さて、私の教員生活も残り2か月となりました。38年間を日数にすると1万3870日ということになります。膨大な時間を学校に勤めてきました。総体的に「忙しすぎて時間が足りない・・・。」と思うことが多かったように感じます。残された時間、お互いに考え生活していきましょう・・・。

## 新入生説明会を実施してきました ㊦

1月30日(金)に、小中連携の一環として、本校の生徒(生徒会役員)が出身の小学校を訪問し、新入生説明会を児童向けに実施しました。11月末に一度、保護者・新入生向けに学校からの説明会を実施しましたが、中学校生活をもっと身近に感じてもらい、不安を和らげることを目的として実施しました。

当日は、代表の中学生が自らの経験をもとに、中学校での一日の流れや授業の様子、部活動、学校行事について分かりやすく説明しました。教科ごとの授業の違いや、定期テストへの向き合い方、委員会活動、事前に聞いていた児童からの質問事項への回答等、児童たちにとっては未知の内容もありましたが、年齢の近い先輩からの言葉に、真剣な表情で耳を傾けていました。中学生にとっても、「伝える」立場になることで、自分自身の学校生活を振り返る貴重な機会となりました。

今回の交流を通して、小学生にとっては「中学校は楽しそう」「早く通ってみたい」という前向きな気持ちが生まれたのではないかと思います。また、中学生にとっても、地域の一員としての自覚や、先輩としての責任感を高める機会となりました。小中が互いに関わり合い、顔の見える関係を築いていくことは、子供たちの安心感や成長につながる大切な取組です。

今後も小中連携を大切にしながら、子供たちが安心して次のステージへ進んでいけるように、教育活動を進めてまいります。

